

千葉市公共建築物の個別施設計画【別冊編】作成イメージ

**個別施設の対策リスト（作成イメージ）**  
**（計画期間：平成30年度～平成39年度）**

**平成      年      月**  
**（平成      年      月更新）** ※「更新年月日」は、策定当初は記入しない

**千 葉 市**

## 目次

- 1 学校教育施設
- 2 公園・スポーツ・レクリエーション施設
- 3 行政施設
- 4 文化施設
- 5 社会教育施設
- 6 医療施設
- 7 高齢・障害・社会福祉施設
- 8 児童福祉・子育て支援施設
- 9 その他

掲載イメージ（計画策定当初）

No.	施設名	施設概要	対策内容	計画期間										備考			
				年度	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)	H36(2024)	H37(2025)	H38(2026)		H39(2027)		
1	A A A A A	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期												対策内容や取組予定を検討するための目安として建築年度からの経過年数に応じ、「築後30年」や「築後40年」、「耐用年限」といった『対策時期』を設定。計画期間内に対策時期を迎える施設は、当該期間での対策の実施を基本とする。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	5,000㎡				劣化度調査		実施設計		築後30年						
		建築年度	H3		使用目標年度	H63	5,000	16,000	320,000								
		経過年数	26		法定耐用年限	H53											
2	B B B B B	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期												
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	5,000㎡				劣化度調査		実施設計		築後40年						
		建築年度	S56		使用目標年度	H53	5,000	23,000	469,000								
		経過年数	36		法定耐用年限	H43											
3	C C C C C	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期		築後30年										計画的な保全により長寿命化を図る施設については『対策内容』の設定とともに、『取組予定』に大規模改修など（劣化度調査・実施設計を含む）、各年度に実施を予定している事業内容及び概算額を示す。  また、法定耐用年数を超える長寿命化の目標として、築後60年を基本とした『使用目標年度』を設定（躯体の状態が良い等の場合は、60年以上の使用を目指す）。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	5,000㎡				劣化度調査		実施設計		267,000						
		建築年度	S63		使用目標年度	H60	5,000	13,000									
		経過年数	29		法定耐用年限	H50											
4	D D D D D	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期												
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	5,000㎡				劣化度調査		実施設計		築後30年						
		建築年度	H3		使用目標年度	H63	5,000	16,000	338,000								
		経過年数	26		法定耐用年限	H53											
5	E E E E E	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期		築後40年										『備考』には資産の総合評価で示した所見の他、計画期間以前に行われた取り組み、対策時期に対策を実施しなかった理由など、次期計画期間への引継事項を記載。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	5,000㎡				劣化度調査		実施設計		392,000						
		建築年度	S54		使用目標年度	H51	5,000	19,000									
		経過年数	38		法定耐用年限	H41											
6	F F F F F	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期		築後30年										大規模改修又は建替えのタイミングで隣接する〇〇公民館との類似機能の統合を図るべき。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	200㎡														
		建築年度	H4		使用目標年度	-											
		経過年数	25		法定耐用年限	H54											
7	G G G G G	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期												【複合施設】〇〇公民館
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	200㎡				劣化度調査		実施設計		築後30年						
		建築年度	H3		使用目標年度	H63	5,000	16,000	362,000								
		経過年数	26		法定耐用年限	H53											
8	H H H H H	施設所管課	〇〇課	再配置計画(H30年3月策定)に基づき、H37年度を目途にI I I I Iとの集約化を実施	対策時期		築後30年										本施設は近隣の類似施設I I I I Iを集約化することとし、H36年度に現地建替え、H37年度に供用開始を予定。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	200㎡				基本設計		実施設計		大規模改修		集約化(供用開始)				
		建築年度	H5		使用目標年度	-	10,000	16,000	400,000								
		経過年数	24		法定耐用年限	H55											
9	I I I I I	施設所管課	〇〇課	再配置計画(H30年3月策定)に基づき、H37年度を目途にH H H H Hとの集約化を実施	対策時期		耐用年限										本施設は近隣の類似施設H H H H Hへ集約化することとし、H37年度に施設解体、H38年度に跡地売却を予定。
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	200㎡				実施設計		解体工事		跡地売却						
		建築年度	S47		使用目標年度	-	20,000	300,000									
		経過年数	45		法定耐用年限	H34											
10	J J J J J	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期												築後30年を迎えるH46年度を目途に大規模改修の実施を予定。  【複合施設】〇〇図書館
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)											
		延床面積	200㎡														
		建築年度	H16		使用目標年度	H76											
		経過年数	13		法定耐用年限	H66											

注1：対策内容が空欄（未設定）の施設のうち、資産の総合評価結果が見直しであるものや、計画期間内に対策時期を迎えるなど、早急に対策内容の設定を要する施設については網掛け（黄色）で示します。  
 注2：対策時期には、対策内容や取組予定を検討するための目安として、計画期間内に築後30年を迎える年度や耐用年限などを網掛けで示します。賃借やPFI等により整備した市が所有していない施設については契約更新時期を示すなど、施設の実情等を踏まえ対策時期を設定します。【凡例：黄色…築後30年（以降は10年毎に表示）、赤色…耐用年限（耐用年数超過の施設は計画期間の初年度に表示）や使用目標年度】  
 注3：取組予定には、対策内容の設定にあたって検討した、計画期間内に実施を予定している事業内容（劣化度調査や設計を含む）や、概算額（千円単位）を年度毎に表示（各年度の取り組みは網掛けで表示）。  
 注4：各年度の予算・決算時などに、対策の進捗状況を整理し、事業内容や決算額（千円単位）を記録して対策リストを更新するとともに、市ホームページで公表します。

掲載イメージ（計画期間終了時）

No.	施設名	施設概要	対策内容	計画期間											備考					
				年度	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)	H36(2024)	H37(2025)	H38(2026)	H39(2027)						
1	KKKKK	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											H42年度に空調改修工事を実施予定。 本施設は再整備し、H27年4月に新たに開設したことから、計画的保全対象施設として評価替え。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	築後30年													
		延床面積	5,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)												
		建築年度	H2						使用目標年度	H62										
2	LLLLL (廃止済み)	施設所管課	-	再配置計画(H34年3月策定)に基づき、H37年度を目途にMMMMMとの集約化を実施	対策時期											新施設工事の延長に伴い、本施設はH38年度に近隣の類似施設MMMMMへ集約化、解体工事を実施。なお、跡地はH39年度に売却済(〇億円)。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	耐用年限													
		延床面積	2,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	実施設計 16,000 解体工事 400,000 跡地売却											
		建築年度	-						使用目標年度	-	実施設計 16000 解体工事 322,555 跡地売却									
3	MMMMM	施設所管課	〇〇課	再配置計画(H34年3月策定)に基づき、H37年度を目途にLLLLLとの集約化を実施	対策時期											H34年3月に策定した再配置計画に基づき本施設は近隣の類似施設HHHHHを集約化し、H38年度に新たに開設。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	耐用年限													
		延床面積	3,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	設計 00 16,000 現地建替え 400,000 集約化(供用開始) 設計 00 16000 現地建替え 394,444 集約化(供用開始)											
		建築年度	H38						使用目標年度	H98	集約化(供用開始) 集約化(供用開始)									
4	NNNNN	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											築後30年を迎えるH46年度を目途に、大規模改修等に合わせて周辺類似施設での需要吸収等を検討する必要がある。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)														
		延床面積	2,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)												
		建築年度	H16						使用目標年度	-										
5	OOOOO	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											築後40年を目途に、空調改修工事を実施予定。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	築後30年													
		延床面積	3,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	劣化度調査 5,000 実施設計 9,000 大規模改修 196,000 劣化度調査 5,666 実施設計 11,000 大規模改修 205,300											
		建築年度	H3						使用目標年度	H63										
6	PPPPP	施設所管課	〇〇課	PFI事業契約終了に伴う所有権移転に合せて、指定管理者を選定し、当面は利用を継続。	対策時期											H37年度のPFI事業契約終了に伴い、施設の所有権が市に移転。H38年度～H42年度を指定管理期間とし、当該期間において施設のあり方を検討。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	事業契約終了													
		延床面積	6,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	指定管理者 選定 指定管理者による運営開始 指定管理者 選定 指定管理者による運営開始											
		建築年度	-						使用目標年度	-										
7	QQQQQ	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											H44年度に大規模改修工事を実施予定。 【複合施設】〇〇センター				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	築後40年													
		延床面積	3,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)												
		建築年度	S58						使用目標年度	H55										
8	RRRRR	施設所管課	〇〇課	再配置計画(H31年5月策定)に基づき、H35年度を目途に、〇〇図書館との複合化を実施	対策時期											H31年5月に策定した再配置計画に基づき、大規模改修に合わせて複合化事業を実施。 【複合施設】〇〇センター、〇〇図書館				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	築後30年													
		延床面積	5,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	基本設計 10,000 実施設計 16,000 大規模改修 400,000 供用開始 基本設計 9,000 実施設計 20,000 大規模改修 396,660 供用開始											
		建築年度	H34						使用目標年度	H94	〇〇図書館を複合化									
9	SSSS	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											築後30年を迎えるH41年度を目途に大規模改修を実施予定。 【複合施設】〇〇センター				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)														
		延床面積	4,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	実施設計 4,000 修繕(空調) 100,000 実施設計 3,900 修繕(空調) 101,001											
		建築年度	H71						使用目標年度	H58										
10	TTTTT	施設所管課	〇〇課	計画的保全の取り組みにより施設の長寿命化を図る。	対策時期											H28年度に劣化度調査、H29年度に実施設計を実施済み。				
		所在地	〇〇〇区〇〇〇丁目		取組予定	内容 (概算額)	築後30年													
		延床面積	4,000㎡				進捗状況	内容 (決算額)	大規模改修 200,000 大規模改修 199,800											
		建築年度	H4						使用目標年度	H64										

対策の進捗状況とともに、再配置などの実施状況や結果を対策リストに反映し、更新。

比較的新しい施設については次期計画期間において具体的な検討を行うなど、対策の優先順位を踏まえた取り組みとする。

当該計画期間での対策実施を基本とするものの、更新費用等の平準化や施設の実情等から、対策を先送りする旨を備考に記載。

新規整備に伴い施設概要を更新する。総合評価の結果等も「当面継続」や「見直し」から「計画的保全対象」に変更。

注1：対策内容が空欄（未設定）の施設のうち、資産の総合評価結果が見直しであるものや、計画期間内に対策時期を迎えるなど、早急に対策内容の設定を要する施設については網掛け（黄色）で示します。  
 注2：対策時期には、対策内容や取組予定を検討するための目安として、計画期間内に築後30年を迎える年度や耐用年限などを網掛けで示します。賃借やPFI等により整備した市が所有していない施設については契約更新時期を示すなど、施設の実情等を踏まえ対策時期を設定します。【凡例：黄色…築後30年（以降は10年毎に表示）、赤色…耐用年限（耐用年数超過の施設は計画期間の初年度に表示）や使用目標年度】  
 注3：取組予定には、対策内容の設定にあたって検討した、計画期間内に実施を予定している事業内容（劣化度調査や設計を含む）や、概算額（千円単位）を年度毎に示します（各年度の取り組みは網掛けで表示）。  
 注4：各年度の予算・決算時などに、対策の進捗状況を整理し、事業内容や決算額（千円単位）を記録して対策リストを更新するとともに、市ホームページで公表します。